

建築物現況報告書

昭和56年6月以降の増築部分（建築確認による法適合性確認が行われていないものに限る）について適切に施工されていることを調査したので報告します。

【1. 増築部分】

(1. 増築時期) ① _____ 年頃 ② _____ 年頃 ③ _____ 年頃
(2. 増築面積) ① _____ m² ② _____ m² ③ _____ m²

【2. 調査者】

(1. 資格) () 建築士 () 登録第 _____ 号
(2. 氏名)
(3. 建築士事務所名) () 建築士事務所 () 知事登録第 () 第 _____ 号
(4. 電話番号)

【3. 調査事項】

(1. 敷地情報)

①用途地域 _____ 指定建ぺい率 _____ % 指定容積率 _____ %

②前面道路幅員 _____ m ③角地緩和の適用 有 無

(2. 面積)

①敷地面積 _____ m²

②建築面積 増築前 _____ m² 増築部分 _____ m² 増築後（現況） _____ m²

③建ぺい率 現況 _____ % 建ぺい率の限度 _____ % 適法 不適法

④延べ床面積 増築前 _____ m² 増築部分 _____ m² 増築後（現況） _____ m²

⑤容積率 現況 _____ % 建ぺい率の限度 _____ % 適法 不適法

(3. 高さ等)

以下、適合性の確認をしました。

道路斜線 隣地斜線 北側斜線 高度地区（第 _____ 種） 絶対高さ 外壁後退

【4. 添付図書】

配置図 求積図 平面図（増築部分明示） 立面図（増築部分明示）

【5. 調査結果】

適法 不適法（ 既存不適格）

以上調査の結果、増築部分について適切に施工されていると判断しました。この報告書は事実と相違ありません。

年 月 日 調査者氏名（署名） _____ 印